

令和2年第9回（12月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
12月4日（金） 4人	① 伊 集 悟	② 宮 里 芳 男	③ 山 城 勝 貴
	④ 喜 納 昌 盛		
12月7日（月） 5人	⑤ 儀 間 信 子	⑥ 前 里 光 信	⑦ 宮 里 洋 史
	⑧ 儀間 駿太郎	⑨ 屋比久 満	
12月8日（火） 4人	⑩ 大 田 實	⑪ 与 儀 清	⑫ 大 城 誠 一
	⑬ 真栄城 哲		
12月9日（水） 4人	⑭ 大 城 純 孝	⑮ 長 浜 ひろみ	⑯ 伊 計 裕 子
	⑰ 平 良 正 行		

一般質問通告内容(令和2年 第9回定例会)

質問者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手
1. 個別最適化された学びのためのGIGAスクール構想について	<p>GIGAスクール構想は、当初、令和5年度までに、児童生徒一人一台の端末及び高速大容量通信ネットワークを一体的に整備する計画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国からの予算措置が前倒しされ、令和2年度中に整備することになっています。そこで伺います。</p> <p>(1) 児童生徒に配布されるPC端末の機器の種類、選定方法、価格、納期について</p> <p>(2) 高速大容量通信ネットワークの整備の進捗状況について</p> <p>(3) 端末や通信ネットワークなどのハード面の整備だけでは、個別最適化された学びのためのGIGAスクール構想が実現しないことはいまでもありません。実際に授業の中で端末を用いたICT学習をどのように行っていくのかが最も重要だと思います。それにとりまなう学校側の指導体制、準備はどのようになっているのか、それらソフト面の整備、充実についての見解及び計画を伺います。</p>	教育長
2. デジタル化、ペーパーレス化によるコスト削減及び業務効率化について	<p>菅政権は、発足と同時にデジタル庁を創設し、デジタル化、ペーパーレス化を推進させています。なかでも、行政文書や行政手続きの押印省略を進める「脱ハンコ」の政策は、民間も含めて加速しているところです。行政の各種手続きの手間を省き、脱ハンコやデジタル化を進めることは、コスト削減と業務効率化はもちろん、職員の働き方改革を推進するものだと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 現在、本町の行政文書や行政手続きに押印が必要なものはどれくらいあるのか。また、そのうち法的根拠がなく押印省略ができる可能性があるのはどれくらいあるのか伺います。</p>	町 長

<p>3. 小波津川整備及び県道浦添西原線整備にかかる既存道路の機能変更について</p> <p>4. コロナ禍で利用者急増のふるさと納税について</p>	<p>(2) 今後の本町においても、脱ハンコを含む、デジタル化、ペーパーレス化に向けた取り組みが急務だと思いが見解を伺います。</p> <p>(1) 現在、小波津川2級河川整備事業が進み、令和4年度までに、かねひで給油所付近まで整備が完了し、その後、2つの車道橋と1つの歩道橋の整備、さらに小波津川両サイドの小波津屋部線と小波津川南線の町道整備が令和6年度までに完了すると伺っていますが、完了予定時期に変更はないか、現在の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 県道浦添西原線の整備については、マックスバリュ坂田店の移転の関係で進捗が遅れている状況もありますが、マリンタウン側から整備の計画、進捗状況について伺います。</p> <p>コロナ禍の巣ごもり需要もあいまって、ふるさと納税の寄附額が全国的に伸びているようです。本町は、これまで商工会に委託していた業務を株式会社JTBに委託し、商品発掘を含むポータルサイト一括代行方式に変更し、目標額を3,000万円、返礼品数を100件として取り組んでいると思います。現在の成果及び費用対効果について伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>② 宮 里 芳 男 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町行政について</p>	<p>(1) 崎原町長は10月に就任しましたが、公約実現の為に4年間の任期の中で特に、取組み強化を実現する施策を伺います。</p> <p>(2) 来年の3月に施政方針が出されると思いますが、令和2年度に取り組む重要課題を伺います。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 予算編成について</p>	<p>(1) 令和3年度も町財政が厳しい状況だと思います。現時点での予算編成の状況を伺います。</p> <p>(2) 重要課題としての予算編成の項目を伺います。</p> <p>(3) 現時点での乖離状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 新型コロナウイルスについて</p>	<p>9月定例会一般質問で沖縄県内始め日本全国で新型コロナウイルスの第3波の可能性はありと指摘しました。まさに現在がその状況だと思います。対策として、8月17日に、新型コロナウイルス対策に関する緊急申し入れを議員9名で町長に提出しました。以下について伺います。</p> <p>(1) 地域の事業所の在勤者と住民全体に対してPCR等の検査を実施することで、国、県に要請したか伺います。</p> <p>(2) 集団感染によるリスクの高い施設に勤務する職員、出入り業者への定期的なPCR検査を国、県に要請を行ったか伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 道路行政について</p>	<p>(1) 坂田ハイツ内メイン道路は約45年間、分筆登記されていません。登記所の公図に道路として位置付けされてなく、今後分筆登記を行うのにかなりの資金が必要になってくるものと思われます。早めに分筆登記し、町道路に移管しなくてはならないと考えております。その為に坂田自治会として、町長への要望書を10月26日に提出しております。町長の所感を伺います。</p> <p>(2) 県道浦添西原線の進捗状況を伺います。</p> <p>(3) 県道那覇北中城線の進捗状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 浜田川の土砂撤去について</p>	<p>9月議会の答弁では今年度、来年度予算確保したいとのことでしたが、今年度予算で早急に撤去作業を進めていただきたい。どのような対応をしていくのか伺います。</p>	<p>町 長</p>

質問者	③ 山城勝貴 議員	質問の相手
1. 西地区区画 整理事業について	<p>平成18年に土地区画整理事業として計画が決定し、現在も事業が展開されている状況があります。これまでも多くの議論がなされてきた経緯については、町民の皆さんも周知の事実であります。区画整理事業は、道路を含めた公共施設の設備改善による安全性、利便性、快適性の向上、経済、都市活動の活性化などの効果が大いに期待できることに加えて、モノレールのでだこ浦西駅開通により、西地区の発展、活性化に大きな期待も寄せられているところであります。そこで伺います。</p> <p>(1) 現在の事業費ベースで全体進捗率が約50%、工事進捗率が約27%となかなか進まない現状に対する要因と見解を伺います。</p> <p>(2) 事業完了、利用可能時期を再度伺います。</p>	町長
2. 特定相談支援事業について (指定相談支援事業)	<p>指定相談支援事業所は他の障がい福祉サービスとは違い、町が指定を行い、相談業務を実施している状況があるかと思えます。</p> <p>1事業所としての経営努力も必要とされますが、実際の現場ではサービスの単価が上がらない状況で、モニタリングの回数を増やしたとしても担当者の負担ばかりが増えて、根本的な解決にならない現状があります。他市町村では相談支援事業所を閉める事業所も出ている状況もご存知かと思えます。西原町が指定を行っている社会福祉協議会についても、現在在職している相談支援専門員の受け持ち件数も限界がきている状況であり、「新規を受けることができない」との現場の声があります。他の事業所についても、同様の状況があるかと思えます。そこで伺います。</p> <p>(1) 町内の相談支援事業所のひっ迫した状況を改善するため、指定を行った町としての対策を伺います。</p> <p>(2) 相談部会との連携体制と相談支援体制の充実化に向けた取り組みについて伺います。</p>	町長

<p>3. 委託相談支援事業について</p>	<p>委託相談支援事業について、委託相談を行っている事業所は現在、2事業所ありますが、来年度から1事業所が委託継続を行わないことが決まっており、現時点で委託相談を受託希望事業所がない状況があります。</p> <p>委託相談事業所には、困難ケースや急を要する相談が多く寄せられることから、1事業所のみでは負担が大きいかと思われます。また、より実践的な人材を配置しなければならない状況があるかと思われますが、人材を配置するにあたって、法人からの持ち出し分が多くなってしまうと、委託相談も立ち行かなくなってしまう状況があるのではないかと思われます。そこで伺います。</p> <p>(1) 来年度からの委託を断られた理由と経緯を伺います。</p> <p>(2) 現状の補助額と今後の展望を伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 福祉サービスの市町村格差について</p>	<p>重度の障がいを抱える方の移動支援について、近隣市町村が1割負担で行っているサービスを、本町では平成30年度から2割負担で行っている現状があります。サービス受給者やそのご家族から負担軽減を望む声も上がっています。そこで伺います。</p> <p>(1) 自己負担分を2割負担に変更した理由と近隣市町村との格差に対する認識を伺います。</p> <p>(2) 支給時間の制限もあり、現場やサービス受給者から改善を求める声も上がっていることに対する町の認識と今後の展望を伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 自立支援給付費について</p>	<p>自立支援給付費等の推移について、この3年間で約6,600万円増えてきている現状があります。増額の背景とこれに対する町の見解を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 重層的支援体制整備事業について</p>	<p>社会福祉法が改正され、重層的支援体制整備事業が明記されたことは先の議会においても議論がなされました。現時点では義務化ではありませんが、今後拠点整備を進めていくことが国の方針にもなっている最中、体制が整っていない、人員の確保が難しいなどの現状は確認させていただきました。</p>	<p>町 長</p>

	<p>重層的支援体制整備事業では、既存のサービスを活用して展開していくことも明記されています。そこで伺います。</p> <p>(1) 西原町の相談支援のより充実化、福祉の推進に向けて重層的支援体制整備事業の必要性はあるのか、その認識と展望を伺います。</p> <p>(2) 高齢者の分野、障がい福祉の分野、児童福祉の分野別に福祉計画が定められていますが、地域の複雑かつ多様化するニーズに対応するための基盤となる計画、地域福祉計画の策定は行わないのか伺います。</p>	
質問者	④ 喜納昌盛 議員	質問の相手
1. 次年度の事業計画、予算編成について	<p>(1) 各部局、補助金交付団体等との調整を含めた事業計画、予算編成作業の進捗状況は。</p> <p>(2) 「西原まつり」開催の計画は立てるのか。</p> <p>(3) 「海外移住者子弟研修生受入れ事業」の実施計画は。</p> <p>(4) 「世界のウチナーンチュ大会」、及び「世界のニシハランチュの集い」等の計画はどうなると考えるか。</p>	町長
2. 琉球大学医学部・病院移転事業について	<p>(1) 「国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」が立ち上げられ、その会議が開かれたと聞くが、委員会の趣旨と経過、西原町の役割、そして、その会議の内容は。</p> <p>(2) 現在の医学部・病院の敷地面積と、当初の地権者数、又、町有地の面積は。</p> <p>(3) 「棚原・上原土地区画整理事業」の精算業務は完了したのか。</p>	町長

質問者	⑤ 儀 間 信 子 議 員	質問の相手
1. 学校給食共同調理場について	<p>本町の将来を担う児童生徒に安全安心な学校給食を安定的に提供している学校給食共同調理場は、昭和 59 年に建設され、今年で築 35 年になります。すでに老朽化が目立ち長寿命化の修繕も行われてきていると思いますが、早急に建て替えをしなければならない状況だと思えます。以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 現在の調理場は、あと何年もつと考えていますか。 (2) 耐力度調査は行っていますか。 (3) いつ、建て替える予定ですか。 (4) 建設場所は検討されていますか。 (5) 建設費は、どの程度見込んでいますか。 (6) 新たな調理場もこれまで通り直営を堅持しますか。</p>	教育長
2. 総合計画について	<p>先の町長選において、崎原町長陣営の街頭演説で上間町政の政策に関するいくつかの批判の中で、総合計画の廃止問題を取り上げていましたが、崎原町長は、総合計画をこれから策定していくお考えがあるのかお聞きします。</p>	町 長
3. トップセールスについて	<p>崎原町長は、何かにつけトップセールスという言葉強調していますが、どのような意味合いでその言葉を使っているのか極めて曖昧で理解に苦しんでいます。町長が宣伝マンとなって、一体誰に何を売り込むつもりなのか、お聞きします。</p>	町 長
4. 普通交付税について	<p>11月3日の沖縄タイムスで、総務省が2日、自治体の財源不足を補う普通交付税を、2020年度11月分として沖縄県市町村分308億1,200万円を11月5日に配分すると発表したと報じていました。本町の配分額はいくらか、お聞きします。</p>	町 長
5. ハラスメントについて	<p>セクハラやパワハラにより処分された職員がいるのか。いた場合、その時期、内容についてお聞きします。また、町当局は、現在その防止対策をどのように行っているのか、お聞きします。</p>	町 長 教育長

質問者	⑥ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政について	<p>(1) 町長は日頃「首長はトップセールスマン」という言葉を使っている。そこで具体的にその意味するところは何かお聞きしたい。</p> <p>(2) 西原町は財政的に問題をかかえており、特に国民健康保険特別会計は現時点で約8億5千万の累積赤字になっていると思うが、それについて特別な対策があるか質問します。</p> <p>(3) ふるさと納税について、これまで私は職員がもっともっと知恵をしばって努力すべきと指摘してきたが、十分になされていない。町長としてこの件に対し、特別な策があるのか。あれば具体的に説明されたい。(先進地などの例も含む)</p> <p>(4) 西原町も国の指示もあり、つまり地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員を採用し活用している。そこで去年も町当局に質問したが、勤務時間が他の市町村にはない一日6時間勤務の職員が約70名いると理解している。7時間にすれば、ある程度毎月の生活はやっていけると思うが、その点について町長はどう考えているか。</p> <p>(5) 西原町には工業専用地域があり、そこから税収があって、ある意味他の町村より優位な立場にある。この活用は大きな政策のひとつと思うが、町長はその点についてどう考えているか。</p> <p>(6) 新型コロナウイルス感染症対策は、町民の生活を守る意味から大変重要な事業と考える。その点については、国から示された事業が50件程あると理解している。対策はどの程度実行されていると解しているか。</p> <p>(7) MICE関連事業について、沖縄県が主体であるが前に進んでいない。沖縄県は今や民間資本を活用して進めると言っているが、その件は今はどうなっているか。それに関連して西原町の事業、いわゆる第二ステージの事業は今後どう進めるのか、説明を求める。</p>	町 長

<p>2. 教育行政について</p>	<p>(8) 本町の公共施設の管理、改築について質問する。中央公民館、社会福祉センター、小中学校校舎、学校給食センター等、今後の建て替えについてどう計画しているか。</p> <p>(9) 西原町観光協会の設立について、現在どのように進めているのか説明を求める。</p> <p>特別支援教育を必要とする児童、生徒は年々増加の傾向にある。中学校卒業後の進路について、県もいろいろ対策は練っているようだが、その方向について説明を求める。</p>	<p>教育長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑦ 宮里洋史 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 防災について</p>	<p>観光防災事業の成果と今後の計画は。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 町長公約について</p>	<p>(1) 町文化協会、体育協会等との協力連携強化とは。</p> <p>(2) プロスポーツキャンプ誘致は、新しいチームや競技を誘致するという事か。</p> <p>(3) PPP/PFI 視察の促進について。県外視察の内容は。</p> <p>(4) ふるさと納税の取組強化の具体的な取組手法は。</p>	<p>町長</p>
<p>3. 子育て政策について</p>	<p>(1) 認定こども園について今後の展望を伺う。</p> <p>(2) 現行のこども医療費助成制度を拡充して、小学校卒業までの者について、1医療機関につき月千円負担した場合の予算はどうか。またさらに、中学校卒業までの者とした場合の予算はどうか。</p>	<p>町長・教育長 町長</p>
<p>4. 職場環境について</p>	<p>(1) セクハラ・パワハラについて、西原町の職場環境の調査は行っているのか。</p> <p>(2) タバコ休憩についてのルールはあるのか。</p>	<p>町長</p>
<p>5. 町興しについて</p>	<p>(1) ネーミングライツの進捗状況は。</p> <p>(2) 小波津川は、今後町のシンボルになる川である。この場所を観光スポットにしていく必要性を感じる。町花木のさわふじや桜を活用してブランディングしてみてもどうか。</p>	<p>町長</p>

質問者	⑧ 儀 間 駿太郎 議 員	質問の相手
1. 崎原町長の目指すまちづくりについて	<p>崎原町長のこれまでの実績と経験から、町長の目指すまちづくりについて伺います。</p> <p>(1) 選挙の際に様々な公約を掲げておりましたが、特にトップセールスを訴えておりました。そのトップセールスの具体的な方向性をお聞かせください。</p> <p>(2) 今、世界の動きはとても早く、様々な分野での技術革新などを含めて時代の変化の中、崎原町長としてこれからの西原町をどのようなまちにしていきたいかお聞かせください。</p>	町 長
2. 行政のデジタル化について	<p>(1) 菅総理が就任し、国が本格的に行政のデジタル化を推進し、デジタル庁創設に向けてとても速いスピードで進んでいます。デジタル化によって、多くの住民サービスは向上していくでしょうし、行政のお仕事もスリム化していくことと思っており、個人的にはかなり期待しているところです。そこでお聞きします。</p> <p>ア. 現在、西原町として、行政のデジタル化をどのようにお考えでしょうか。</p> <p>イ. 国が推進しているマイナンバーカードですが、西原町の現在の普及率はどのくらいでしょうか。お聞かせください。</p> <p>(2) 町の HP (ホームページ) は単にあれば良いというものではなく、第二の町役場のような場所であると考えています。HP がしっかり運用していると町民にとっても行政側にとってもメリットが多くあると思います。現在の町の HP の月間の閲覧者数をお聞きします。</p>	町 長
3. さわりん商品券について	<p>新型コロナウイルス感染症の関連事業で地域活性化を目的に行われ、全町民に配られるさわりん商品券についてお聞きします。</p> <p>(1) 配布時期が当初予定から少し遅れてしまっているようですが、その原因はなぜでしょうか。</p> <p>(2) 現在の配布状況を教えてください。</p>	町 長

質問者	⑨ 屋比久満議員	質問の相手
1. 西原さわふじマルシェについて	<p>建設産業常任委員会では、11月10日から12日まで福岡県の「JAゆめ畑太宰府店」「JA伊都菜彩」「道の駅むなかた」「JAほたるの里」「福岡市国際センター」等へ所管視察調査に行ってきました。</p> <p>特に「JA伊都菜彩」はJAファーマーズの中で40億円を売り上げて全国1位であります。</p> <p>視察した、JAファーマーズの売り上げ上位は、お米、海産物、花卉、地元野菜でありました。そこで以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 12月12日と13日にオープンイベントを開催しますが、来場者のコロナ対策についてお聞きします。</p> <p>(2) 直売所の野菜等の調達は、万全なのかお聞きします。</p> <p>(3) 地元農家の手数料と、町外農家の手数料、加工品の手数料等についてお聞きします。</p> <p>(4) 陳列品は、野菜の他、どのような品揃えなのかお聞きします。</p> <p>(5) 交通誘導や警備体制をお聞きします。</p>	町長
2. 子ども育成基金について	<p>崎原町長は、選挙公約でトップセールスを率先して行うと掲げておりましたが、本町は財政難に陥っておりますが、予算がなければ、行政・議員・町民が知恵を結集して危機を乗り越えなければいけないと思います。</p> <p>北部の町村では、子ども育成基金の造成を目的に、町内外の企業や町民が未来を背負う子どもたちの為に親善チャリティゴルフ大会を開催し基金を積み立てているそうです。本町でも、チャリティゴルフ大会やボウリング大会等を開催して、基金造成を考えてはどうかと思いますが、町長の見解をお聞きします。</p>	町長
3. 職員の居住地について	<p>町長は、ふるさと納税についても、トップセールスを押し進めると述べておりましたが、以下についてお聞きします。</p>	町長

<p>4. さわりん地元応援商品券について</p>	<p>(1) 正職員の人数と非正規職員の人数をお聞きします。 (2) 正職員のうち、町外居住者人数をお聞きします。 (3) 非正規職員のうち、町外居住者の人数をお聞きします。 (4) 町内居住者の正職員や非正規職員については、町民税等を納めておりますが、町外居住者の職員等の皆様へ提案ですが、ふるさと納税をすることにより、居住地で税の控除も受ける事ができ返礼品も有りますが、町長の見解をお聞きします。</p> <p>去る9月議会で、商品券は、10月下旬から宅配便にて届けるとの答弁がありましたが、当地域は未だ届いておりません。以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 宅配遅れの原因をお聞きします。 (2) 11月25日現在、町内へ宅配したのは何割かお聞きします。 (3) 町内全域で宅配はいつまでに終わるのかお聞きします。 (4) 商品券が利用できる店舗の一覧表等はあるのかをお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑩ 大 田 實 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. コンビニエンスストア等における証明書の自動交付について</p>	<p>項目1ですが、以前にも何回か取り上げられたようですが再度提案致します。前回の当局の回答では、ホストコンピューターが高額になり見送られたようです。しかしこのようなコロナ禍のご時世ですから、より必要性があるかと思えます。コロナ禍の収束は、今後まだまだ先の見えない状況にあり、また、コロナ禍対策のみならず行政事務の効率化としてもご検討願います。それからデジタル庁が今年9月に発足されました。マイナンバーカードの普及もその一つの目的のようです。因みに南風原町では、平成25年から自動交付システムが導入され、役場窓口以外の申請(証明書)が、令和2年7月半ばまでに35%発行されました。西原町でも検討できないか。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 公民館建設について</p>	<p>平園におきましては、公民館の建設は長年の悲願となっております。しかし残念ながら、以前の計画は頓挫しました。この件は本会議でも検討され、当局ならびに議員各位も承知の事でありますので割愛いたします。</p> <p>当該地域から議員3名を輩出し、町長の出身地でもあります当該地域が住民自治の拠点となる満足な公民館を有していない事は如何にも不自然であります。住民各位からすれば、「議員や町長は何をしているのか」と言われるオチになります。私ども議員も大きな責任を痛感し、新規の計画を具体化し着実に進捗させていきたいと存じます。当然ながら、当該自治会が推進主体となり進めなければなりません。そこで町長部局に伺います。</p> <p>(1) 一つ目に、当局のノウハウと、他の自治会に於いての公民館建設の先進事案などからひもとく助言を頂けないか。</p> <p>(2) 二つ目に、平園区に於いては公民館建設用地を購入し、まだまだあと十数年は起債があり、過度の住民負担金を避ける観点からも適切なる援助ができないか。</p>	<p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑪ 与儀清議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町葬祭場建設について</p> <p>2. 西原さわふじマルシェのオープンにあたって</p>	<p>(1) 新町長となられた崎原盛秀町長の西原町葬祭場建設に対する理念、基本的な考えを伺いたい。</p> <p>(2) 葬祭場建設の議論の中で、葬祭場の必要性は認めつつも、財政難を理由に悲観的な答弁であった。それで私は、民間活用を提言した。「西原町、民間による火葬場建設を推進する議員の会」(仮称)を考え5人の議員の賛同を得た。新町長は、この民間による葬祭場建設をどう思うか。</p> <p>(1) 西原さわふじマルシェのオープンにあたって、さわりんグッズ及びさわりん関連商品の特設コーナーを考えてはどうか。</p> <p>(2) 他市町村のゆるキャラの現状は。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

質問者	⑫ 大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 町長のまちづくりへの姿勢について	<p>崎原町長は新町長として、これから4年間ニューリーダーとして町政運営を行っていくこととなりますが、町長の選挙公約の中から、次の事業内容について詳細をお聞きしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園の認定こども園化の取り組み (2) 保育士確保による待機児童の早期解消の取り組み (3) 浦西てだこ駅周辺の徳佐田地域の都市基盤整備の促進 (4) 高齢者、交通弱者等への交通支援の取り組み (5) 国民健康保険財政の計画的な赤字解消の取り組み (6) ふるさと納税の取り組み強化 	町 長
2. 地域福祉計画の策定について	<p>2018年4月1日に施行された改正社会福祉法において、自治体が地域における社会福祉の推進方法等を定めた「地域福祉計画」を策定することが努力義務とされました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域福祉計画を策定することにより期待できる効果として、どのようなことが考えられますか。 (2) 近隣市町村の那覇市や南風原町、中城村は、策定を終えています。本町での策定に向けての取り組みは。 	町 長
3. 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の進捗について	<p>本事業については、新型コロナウイルス感染予防対策事業（第2次配分）として総額3億6,576万4千円を計上している。その内、次の事業の進捗状況についてお聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 西原町行政スマート化事業について (2) 西原町内企業消費拡大商品券事業について 	町 長
4. 全国学力学習状況調査について	<p>令和2年度全国学力学習状況調査は4月16日に実施される予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため小中学校での一斉臨時休業の影響を考慮し、同日の実施を取りやめるとの通知が文科省から発出されていて、実施が危ぶまれていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 全国学力学習状況調査は実施したのか。 (2) 本町の児童生徒の学力状況についてお聞きする。全国と比べて中学生の学力は低迷しているがその要因は。 	町 長

質問者	⑬ 真栄城 哲 議員	質問の相手
1. 財政運営について	<p>(1) 現在、財政運営方針に基づき、令和3年度予算編成に向けヒヤリングが行われています。以下の件について伺います。</p> <p>ア. 町財政の健全化に向け、当面の予算編成はどうあるべきか、町長の方針を伺います。</p> <p>イ. 現時点での歳入歳出予算の乖離等の状況とその特徴を伺います。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の第3波が猛威を振るう中、第3次補正予算が予定されています。以下の件について伺います。</p> <p>ア. 本町における対策費として、町長が最も重要と考える施策を伺います。</p> <p>イ. コロナ禍の現状対策は当然必要ですが、終息後いわゆるアフターコロナの対応も重要であると考えます。町長は、町民・民間企業等の対応をどの様に行っていくのか伺います。</p>	町 長
2. 大型 MICE 施設について	<p>同施設は一括交付金が活用できなくなり、県は令和元年度「官民連携（PPP）導入可能性調査業務」を行い、今年6月新たな方針として行政と民間が連携して公共サービスを提供する PPP の手法で事業化することを打ち出しました。以下の件について伺います。</p> <p>(1) 同施設完了までの具体的なタイムスケジュールを伺います。</p> <p>(2) 町長は同事業の進捗に対し、どう考え、どの様に対応していくのか伺います。</p>	町 長
3. 本町役場組織のハラスメントに関する体制について	<p>沖縄県は、県職員から寄せられたハラスメントに関する相談が2019年度は23件で過去5年間で最も多かったことが、県人事課のまとめでわかった事が新聞報道されました。以下の件について伺います。</p> <p>(1) 本町役場組織において、過去5年間のハラスメントに関する相談・訴えとその対応について伺います。</p>	町 長

<p>4. ふるさと納税について</p>	<p>(2) 上記の件について、本町役場組織の管理体制及び規定はどの様になっているのか、又町長として、職員をどの様に守っていくべきだと考えますか。</p> <p>新たな歳入財源として「ふるさと納税」の積極的な取り組みについて、これまで多くの提案を行ってきました。今年度から代行業者へ一括代行を行っています。以下の件について伺います。</p> <p>(1) 現時点での納税額と最終見込み額を伺います。</p> <p>(2) 町長は、「ふるさと納税の強化」を公約に掲げています。その具体的な強化策や組織体制の強化は、どの様に行うか伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 西原まつりについて</p>	<p>(1) コロナ禍のなか、次年度も予定通り開催するのでしょうか。</p> <p>(2) その際、コロナ対策はどの様に考えていますか。予算計上も含めて伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 地域伝統芸能の継承発展及び地域活性化について</p>	<p>(1) 町長の公約の一つである地域伝統芸能の継承発展をどの様に展開していくのか伺います。</p> <p>(2) 次世代を担う若い力は、どの時代においても国や地域において、大きな活力を与えるものだと考えます。その大きな原動力である「西原町青年協議会」は現在活動が休止の状態です。地域自治会活動や町全体の活動発展にとって、大きな足かせとなると考えます。この状況を町長は、どの様に整備していく考えでしょうか。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑭ 大城純孝議員	質問の相手
1. 新町長の公約について	<p>町長の公約は、選挙の時にチラシ等で公表されていますが、町長の目指す西原町の将来像について伺います。</p> <p>(1) 子どもたちの未来の為の公約について</p> <p>ア. 就学援助費について前町長の取組みとの違いはあるのか伺います。</p> <p>イ. コロナ禍の中で、児童生徒へのタブレット配置による教育環境の変化についてどう思っているのか伺います。</p> <p>ウ. 学童保育と待機児童の早期解消とあるが、どう取り組むのか伺います。</p> <p>(2) 明るいまちづくりのためについて</p> <p>ア. 都市基盤整備の大型MICE施設の早期建設促進、後背地周辺の土地利用見直しとあるが、町長の優先順位としてはどう考えているのか伺います。</p> <p>イ. 西地区区画整理事業と徳佐田区の事業休止については、どのように取り組むのか伺います。</p> <p>(3) 産業の振興について</p> <p>ア. 西原さわふじマルシェを核とした地域の活性化とあるが、マルシェをどう活用していくのか伺います。</p> <p>イ. 工業地域と商業地域の拡大で企業を誘致し雇用創出するとあるが、具体的に伺います。</p> <p>(4) その他、健康福祉、文化スポーツ振興について伺います。</p>	町長
2. 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(1) 本町でのコロナ感染状況はどうでしょうか。</p> <p>(2) 本町が進める地域商品券事業の進捗状況について伺います。</p>	町長
3. 新年度予算編成について	<p>(1) 新年度予算編成で本町の方針はどうなっているのか伺います。</p>	町長

<p>4. 道路整備と環境問題について</p>	<p>(2) 財政難の状況と今後の状況はどうなっていくのか伺います。</p> <p>(1) 前定例会でも聞きました兼久東崎線の放置された車両の進捗はどうしているのか、また、小那覇の東中近くの放置車両についても伺います。</p> <p>(2) 兼久・仲伊保線のコープ近くの工事が止まっている部分があるが、状況を伺います。</p> <p>(3) 兼久交差点から西原小学校入口まで道路整備が進められているが、1軒だけ残っている店舗の建物は、交渉がどれくらい進んでいるのか伺います。</p>	<p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑮ 長浜ひろみ 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 西原町総合計画について</p>	<p>西原町の町づくりの未来像と今後10年間のまちづくりにおける取り組み内容を定めた計画西原町総合計画の必要性を問う。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 図書館行政について</p>	<p>(1) 本町における図書館の役割と目的を問う。</p> <p>(2) どのような施策事業を行い、どのようなサービスを行っているのか。</p> <p>(3) 地域によっては、サービスの恩恵を十分に受けられていない場所があるが、これからの図書館構想を問う。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染対策を問う。</p>	<p>教育長</p>
<p>3. 教育行政について</p>	<p>(1) 本町における小中学生の不登校の現状を聞く。</p> <p>(2) 2018年にNHKで、中学生18,000人に対し、不登校の調査を行い、その中で「不登校」もしくは「不登校傾向」があった1,968人の不登校要因に関するアンケート調査の結果、要因の1位が「教員との関係」23%、2位が「いじめ」21%、その他「家庭」「決まりや規則」という結果を公表した。それについての見解を問う。</p>	<p>教育長</p>

<p>4. 福祉行政について</p> <p>5. 保育行政について</p> <p>6. 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>(3) 以下について見解を伺う。 ア. わいせつ行為から児童生徒をまもるために(11月23日朝刊・25日NHK沖縄ニュース等) イ. 中学生の集団飲酒の報道について。 ウ. SNSの誹謗中傷から児童生徒を守ることにについて。</p> <p>(1) 改正社会福祉法に明記された新事業「重層的支援体制整備事業」について、町長のリーダーシップのもとで取り組むべきと考えるが見解を伺う。 (2) ダブルケア、80・50問題、ヤングケアラー等について見解を聞く。 (3) 西原町福祉計画策定計画を聞く。</p> <p>(1) 待機児童数と解消計画を聞く。 (2) 認定こども園計画について聞く。</p> <p>(1) 10月以降の感染拡大の要因分析について見解を問う。 (2) 町民の感染が判明した場合の対応について問う。 (3) 各関係機関や民間施設等の連携や協力体制の状況と課題を問う。 (4) 公共利用施設(公園及び図書館)の利用制限の目的と状況について問う。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑩ 伊 計 裕 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町長公約について</p>	<p>町長は去る選挙戦におきまして、ビラ等で「オール沖縄」と共に、あるいはオール沖縄の立場で、辺野古新基地建設反対だと公約しています。多くの町民が「オール沖縄」の町政だと期待しています。町長の決意を伺います。</p>	<p>町長</p>

2. 平和行政について	<p>安倍政権の「継承・発展」と「自助・共助・公助」を唱え、辺野古唯一の菅政権が誕生しました。そして、辺野古の海を埋め立てる土砂の調達先をあの激戦地で未だに遺骨が眠っている沖縄本島の南部、特に糸満市と八重瀬町を主要な調達先としています。憲法違反の学術会議任命拒否問題は、学術会議・学問の自由だけの問題ではなく、私たち国民全体の問題、平和の問題でもあります。戦争する国づくりに暴走する菅政権を一日も早く退陣させ誰もが幸せを実感できる平和な西原町にしていくために全力を尽くす決意です。町民の命と暮らし、平和を守るべき町長の見解を伺います。</p>	町 長
3. ハラスメント防止について	<p>西原町におきましては、「西原町職員の職場におけるハラスメントの防止等に関する要領」、「西原町職場におけるハラスメント防止に向けた取扱指針」が平成 30 年 3 月 22 日町長決裁、平成 30 年 4 月 1 日から施行されています。そこで、以下の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) この「要領」「指針」を作成したきっかけは何だったのでしょうか。 (2) この間、相談は何件ありましたか。 (3) 処理委員会が設置されていますが、構成委員は何名ですか。 (4) 委員の任期はどうなっているのでしょうか。 (5) 委員会は何回開催されましたか。 (6) 懲罰対象となった職員はいましたか。 (7) 職員への周知や研修は行われているのでしょうか。 	町 長
4. 介護保険について	<p>去る 11 月 11 日沖縄県介護保険広域連合議会の臨時会がありました。議案は、保険者機能強化推進交付金・保険者努力支援交付金による特別会計補正予算についてでした。令和 2 年 4 月 1 日から適用となる沖縄県介護保険広域連合保険者機能強化推進交付金交付要綱が施行されています。交付金の配分には、市町村枠（ア. 均等割 イ. 65 歳以上人口割 ウ. インセンティブ）と特別枠（1 事業 100 万円限度）があります。10 月 26 日には、各市町村から広域連合へ事業計画書が提出されているはずですが、本町の事業計画を伺います。</p>	町 長

質問者	⑰ 平 良 正 行 議 員	質問の相手
1. 道路行政について	<p>我謝地内の町道は、通勤時間1時間当たり200台の車両が通過、安室に向かって左側459番地と反対側の53番地は道路が狭くなっていて、一日に2件の車両の接触事故が起きたこともあり危険な道路だが、町はどう考えているか伺いたい。</p>	町 長
2. 企業誘致について	<p>企業誘致については、以前からかかっているが、思ったほど誘致できていないと思います。町長は、企業誘致する場合、どこが適当と考えているか伺いたい。</p>	町 長
3. 土地区画整理事業について	<p>(1) 徳佐田地区土地区画整理事業について、徳佐田川から北側10.4ヘクタールは、令和元年12月議会で財政が厳しいので当面休止と答弁している。財政だけの問題ではなく、県から基本的にマスタープランにのっとった計画でもっていかないと県としても国への説明が非常に厳しいと聞いていますが、町長は事業計画の段階で疑問は持たなかったのか伺いたい。</p> <p>(2) 西地区土地区画整理事業の進捗状況について伺いたい。</p>	町 長
4. 災害時避難所施設について	<p>(1) 9月の町長選挙期間中に、平園区民から災害時避難所施設を中止したのは前副町長だと集まりの中で発言があったとお聞きしております。町長はこのような発言をどう思うか、伺いたい。</p> <p>(2) 町長は、災害時避難所施設建設の根拠として自主防災組織の拠点、小波津川氾濫を理由に30年に一度の災害に備えるためと当時答えているが、今でも考えは変わらないか、伺いたい。</p> <p>(3) 災害時避難所施設建設のため、当初は8千万円から1億円程度で平園に建設すると聞いたことがあるが、間違いはないか町長に伺いたい。</p>	町 長